

公開許可等にかかる確認項目 (管理指導)

1. 施設 (建築)

- ・ 立地条件 (地形/地質/気候/周辺環境)
 - ～地域のハザードマップを参照しているか?
 - ～周辺環境は生物被害の懸念がないか?
 - ～延焼の危険がないか?
- ・ 耐震構造
 - ～建造物の新旧ジョイント部分がないか?
- ・ 耐火構造 (防火区画/壁面耐火時間)
 - ～各展示室・収蔵庫が独立した防火区画で括られているか?
- ・ 防水措置 (屋根/外壁/地下/雨水管理)
 - ～屋根に降った雨水はどのようなルートで排水されるか?
 - ～建物周辺に降った雨水の管理は?
 - ～建物周辺に池水が設けられているか?
 - ～屋上等の植栽などの有無は?
- ・ 区画区分 (展覧区画=展示室/保存区画=収蔵庫/管理区画)
 - ～博物館施設の活動内容に応じた区画区分の整理が出来ているか?
- ・ 動線 (文化財動線/管理動線/来館者動線)
 - ～文化財搬出入動線、収蔵庫展示室間の移動、来館者の動線範囲
 - ～文化財動線と来館者動線が交差していないか?
- ・ 複合施設 (専用出入口、各フロア専用、上下フロアの把握)
- ・ その他 (日照の影響、外光の影響、天井高、死角、来館者の安全確保など)
 - ～西日の影響は? 外光の入る窓ガラスは?

2. 設備

- ・ 防犯設備
 - ～警備は外部委託か?
 - ～有人警備か? 機械警備か? 夜間の警備体制は?
 - ～防犯レーダーの設置位置
- ・ 防火設備
 - ～防火区画、防火扉
- ・ 消火設備 (ガス消火設備/消火栓/消火器)
 - ～展示室及び収蔵庫にスプリンクラーの設置はないか?
- ・ 空調設備 (形式・熱源・設定温湿度・独立空調・吹き出し・センサー位置・フィルター等)
 - ～空調の熱源は? 空調の吹き出し口・吸い込み口の位置は?
 - ～ケース内空調を行っているか?
 - ～ケース内温湿度を安定させる方法は?
 - ～展示室・収蔵庫はそれぞれ独立した空調系統であるか?
- ・ 照明設備 (形式・設置位置・紫外線カット仕様)
 - ～光源の熱対策は?
 - ～作品に照射する照明は調光が可能か?
- ・ 収蔵庫 (二重壁/収納棚/前室)

- ～二重壁内の空調を行っているか？
- ～収納棚が空調吹き出しや照明を遮っていないか？
- ～前室は整理されているか？
- ・展示室／展示ケース／演示具
 - ～展示ケースの仕様：エアタイトか？ 施錠方法は？
 - ～免震装置の設置状況は？
 - ～コンセントの設置位置は適切か？ 独立ケースの電源確保のルート
- ・搬入口／トラックヤード
 - ～車輛を完全に建物に収納できるか？
 - ～入口にシャッターが設けられているか？
 - ～風雨の影響を受けないか？ 防犯上の配慮がなされているか？
 - ～排気ガスへの配慮がなされているか？
 - ～塵芥等の搬出ルート、集積所と交差していないか？
- ・エレベーター
 - ～人荷用が別々に設置されているか？

3. 管理体制

- ・設置主体／設置規則
- ・管理運営体制
 - (消防計画・所轄消防検査所見／警備・監視体制／電気・機械業務)
 - ～施設の長は常勤か？
 - ～管理運営は建物の全体に対して責任が持てる体制か？
 - ～指定管理者制度が導入されているか？
 - ～地元教委との連携は出来ているか？
- ・学芸員（配置人数／学芸員資格／専門分野／取扱習熟度）
 - ～文化庁主催の研修等に参加した者がいるか？
 - ～保存担当学芸員が配置されているか？
 - ～日常的に文化財や作品の取り扱いを行っているか？
- ・環境調査（照度調査・空調調査・有害ガス調査）→東京文化財研究所へ依頼
- ・過去の公開実績（公開条件の有無）、過去の事故、盗難、毀損等の履歴
- ・近年の管理運営体制の変更の有無（施設管理の指定管理者への移行等）
- ・清掃業務 IPM体制 館内の火気使用
- ・その他、臨機に応じた体制（飲食スペース／火気使用／混雑時対応など）

4. 展覧会企画

- ・主催者・主催団体
 - ～展覧会マネジメントの形態
- ・企画内容（展覧会要項）
- ・出品リスト（指定文化財／未指定文化財／その他）
 - ～出品リスト作成者は誰か？
- ・文化財の展示配置図面（展示計画）
- ・文化財管理事項（作品保存状態／展示期間／輸送方法／展示方法／保存管理責任者・取扱責任者）
- ・作品情報管理と所有者情報管理